

不要品の寄付が、海外支援・就労支援に繋がる 「もったいないボランティアプロジェクト」 西武東戸塚S.C.で期間限定開催

そごう・西武では7月1日(木)～10月31日(日)までの期間、西武東戸塚S.C.にて「もったいないボランティアプロジェクト」を開催いたします。このプロジェクトは、お客さまより寄付していただいた、まだ使えるけれど使わなくなったものを、特別支援学校や障がい福祉サービス事業所などで仕分け・リメイク・梱包し、輸出会社を通じて海外のリユースショップへ販売。その収益から障がい者の方々の工賃をお支払いし、収益の一部をミャンマーの孤児院の子どもたちへの寄付などにつなげるもので、不要となったものを有効活用するだけでなく、障がい者の方々の就労支援や教育支援、海外の開発途上国の支援を行っている一般社団法人「もったいないボランティアプロジェクト」による活動です。そごう・西武はこのプロジェクトに賛同し、西武東戸塚S.C.にて寄付品の回収を実施いたします。地域のお客さまのご利用が多い西武東戸塚S.C.で開催する事で、より多くのお客さまにご参加頂ける機会を作ります。

【開催概要】

■会期:7月1日(木)～10月31日(日) ■場所:西武東戸塚S.C. 西武館3階＝特設スペース

【プロジェクトの仕組み】



【不要品の寄付によって繋がる3つの活動】

不要品のリユース



まだ使えるものをゴミとして処分する事なく、新しい命を吹き込んで海外で再利用する事で、ゴミの排出量を削減します。

就労支援・教育支援



寄付品の一部を日本国内の就労支援事業所、支援学校に作業委託をし、仕分け・荷造りやリメイクなどを行って頂く事で、就労支援・自立支援に繋がります。

発展途上国支援



寄付品を海外のリユースショップに販売し、そこから得た収益の一部を寄付金として、文房具や食料品などとともに、ミャンマーの孤児院へ届けています。